

高円寺中学校 クスノキ診断結果（平成29年10月18日）

診断者：杉並区北公園緑地事務所職員（樹木医）

【診断結果】

木づちで幹回りを叩いた感じでは、樹木内に空洞もなく、健康な状態と判断できる。

【伐採について】

幹の根に近い下の部分は、相当の外周があり、この部分で裁断となるとチェーンソーが届かないかもしれない。

【発芽方法】

種となる緑色の実がいくつか着いている。この実が1か月ほどすると褐色に変化するので、その時点で採取し、果肉部分を取り除けば種子が出てくるので、それを発芽させればよい。

樹木医の提案をもとにクスノキの苗木の育成について検討する

【今後の進め方（案）】

- ・12月に採取した種子を杉四小・杉八小・高円寺中に配布し、植木鉢に種蒔きをする。
- ・平成30年5月に発芽予定。発芽後は3校でクスノキの苗木を育てる。
- ・平成32年2月以降の校庭整備工事の際に植樹する。

【クスノキ育成について】

・日当たり・置き場所

日当たりがよく、強い風の当たらない場所が適している。苗木の内は寒さに弱い。

・水やり・肥料

やせ地に植えていない限り、肥料を与える必要はない。

・成長

発芽率は約6割。1年で10～20センチ、5年で2mくらいの大きさになる。



クスノキの実



発芽したクスノキの芽